

北澤翠香先生選評



清水 貴彦 推選
羊毛筆を自由自在に操り作品構成に精通した運筆は、紙面にグイグイと食い込み、豊かな感性に惹かれる。一気に書き込んだ王者の風格作。雅印がほしかった。

原田 皇麗 推選
墨色と紙が一体となり、リズムに乗った俯仰を駆使した運筆は、潤渇・字の大小など細部に見て取れ、「交」「梅」は、目を惹く。絵画的、魅了作である。

尾崎 遥音 推選
気負わず、肉薄の細い筆の鋒先の、バネを思い切り開閉させ、直線を大事に運筆している。「梅ひらく」を寄り添わせた、抜群の構成力に、感嘆する作品。

坂本 千陽 推選
紙面を大きく捉えた、懐の広い緩急のある熟練の運筆は、颯爽としている。句意を理解し「ありて」から「梅」へ起伏を生み出した。メロディーを奏でている。



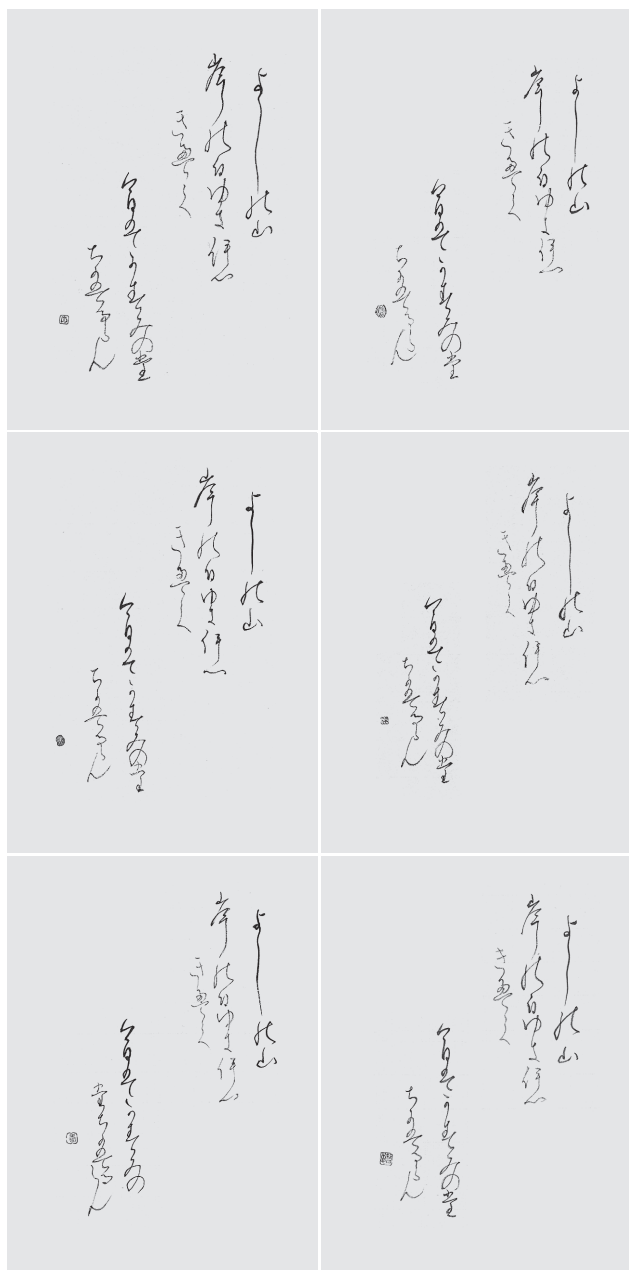
杉原 友美子 推選
碑額の特徴の雄大な空気を
感じる。気持ちよく引かれ
た直線はとても美しい膚を
持ち、純度が高い。横画の
右上がりの強さを正確に捉
えて、上品で忠実な臨書だ。

今井 芝香 推選
強い始筆から強い線が引か
れて、どつしりとした安定
感がある。鋭い横画から縦
画に動く転折で、筆を強く
沈めてから軽快に動いて、
強弱の変化が、絶妙です。

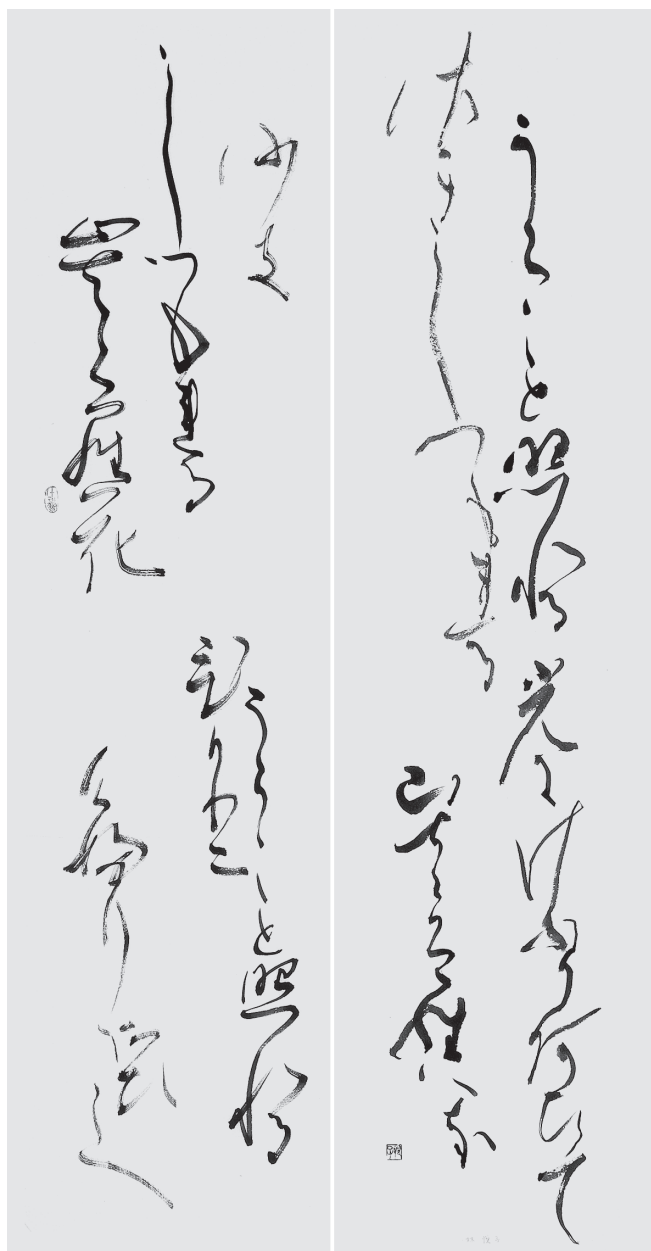
野村 麗泉 推選
紙面いっぱい文字を広げ
て安定感を強めた。縦画を
側筆で表現しがちなのに直
筆を多くして、弾力のある
強靱な線とした。張猛龍の
線の特徴を見事に表現した。

渡辺 京鼓 推選
始筆の角度を正確に掴み、
線の味わいは、同一のもの
となりました。線の始まり
に注意をしながらも伸びや
かな強い直線が、淀みなく
引かれていて、素晴らしい。

赤富士北祭先生選評



佐賀道子先生選評



魚地桂鶴 準八
しなやかで、ソフトな線の表現の中に筆者の高まりを見せ起伏のある作に仕上げた。後半は、転折が強くなると律動的になるでしょう。

東谷美子 七段
行ごとの表情を大切にしながら変化ある作品に仕上げた作。潤筆も線の厚みが魅力的で長年の研鑽の成果ですね。穂先を利かせた線が響いてくる。

時岡寿代 準七
やや墨が濃かったが、小粒でピリツと書かれた作。後半範書と少し変えたところも引き締まりをみせて二行の対比も美しい作品です。

服部紀子 師範
筆の弾力をよく利かせ、古筆を丁寧に見取りながら臨書する態度は流石師範です。細い線の中にも抑揚をはっきり表現し見事です。

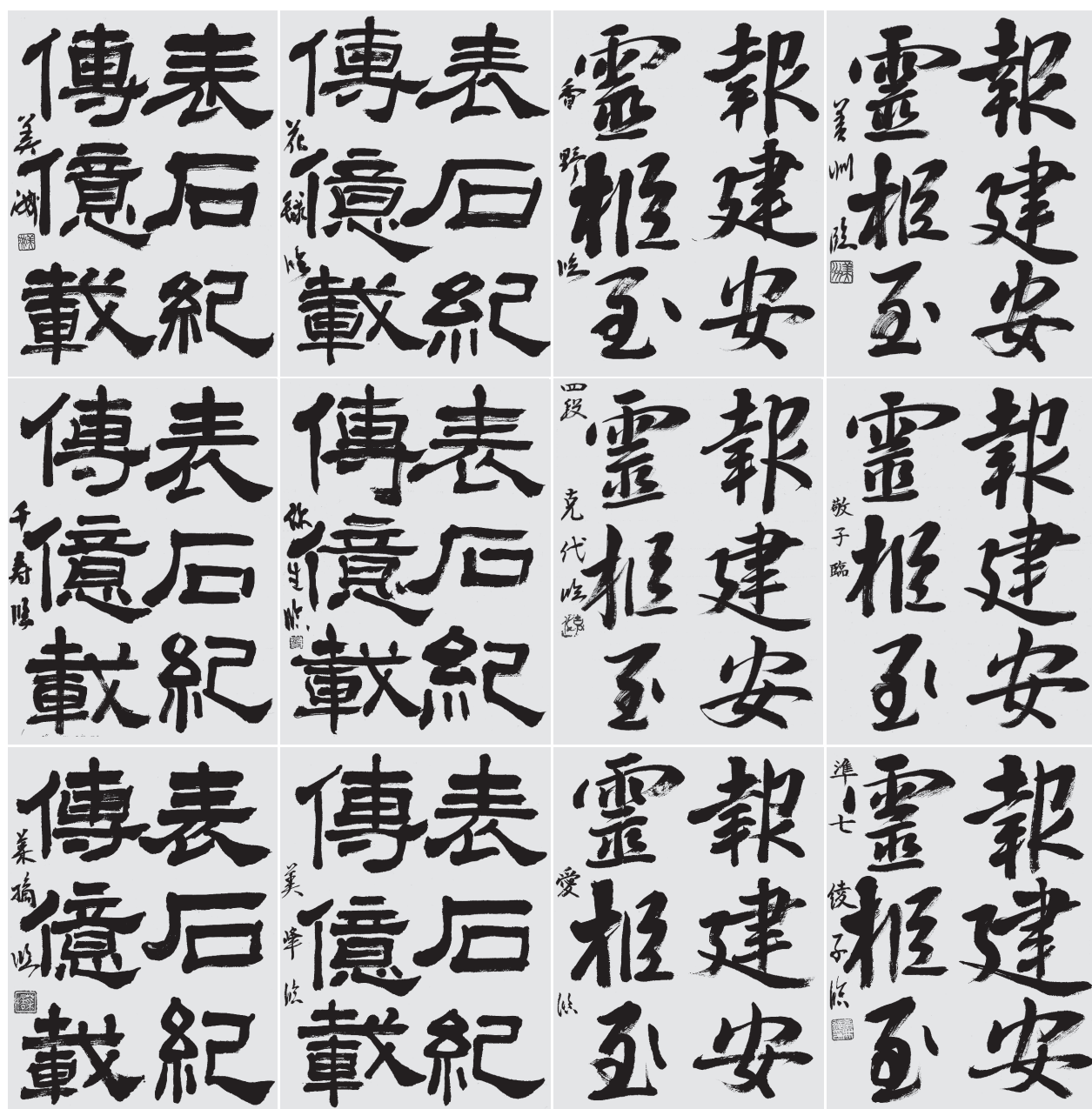
上原加代子 師範
やや墨が淡いが、よく伸びた線の表現の中に適度な抑揚が見られる。繰り返し臨書する中に自分の呼吸を載せて情感深く書かれた秀作。

浅井智恵 八段
筆圧をほどよくかけた線が空間に響きをもたらした、その線の温かみが重之集の懐の広さと相まって豊かな作に仕上がった。臨書は油煙墨で。

清水千寿 推選
潤渾・疎密・振幅のバランス見事で行の響き合い抜群。全体を貫く明るく生き生きとした躍動感に魅了されます。「山ざくら花」が特に素敵で作品を際立たせています。

小林悦子 推選
落筆高くダイナミックな線の響きと呼吸の深さが魅力的。線質へのこだわりも随所に見えて多彩な表現力素敵です。「咲きしづもれる」のだからで柔らかい渴筆と呼吸の深さが光っています。

加藤有鄰先生選評



久松美州 師範

運腕が大きく、流麗で形体が美しい。伸びやかで温かな筆致を用いて運筆のリズム宜しく、温雅とした表現をしています。

秋定敬子 準八

大きな運腕からの迷いのない清清としたリズムが心地良い。適度な緊張感が作品全体を効果的に引き締めています。落款寂しい。

平井あや子 準七

導かれる線の大胆さと明るさをもって、深く豊かな線質を醸し、作品を際立たせています。この運筆力はあなただけの宝物です。

小笠原香野 四段

柔らかな筆の握りを用い、構え大きく確りと紙面を捉えて王羲之の豊かな流麗さを見事に表現されています。

藤野克代 四段

筆先の扱いが見事で繊細さと大胆さ、リズム感が心地良く表現されており、安定している。墨量を意識すると更に向上しましょう。

吉川 愛 準三

高い落筆からの運筆が見事で、爽やかで軽快な味わいある線質で表現しています。堂々たる臨書です。不断の学習の努力が見えております。

小原花穂 師範

威風堂々としており、柔らかな温かな中で力強く運筆され、漢代の息吹を感じます。長い修練の深さが窺えます。

小淵弥生 師範

形体宜しく、温かくも直線的な筆致をうまく取り入れて、遠勢が効いており、大きく堂々たる作品となりました。

安藤美峰 準八

確実な起筆と運筆に感心いたします。形体が整然として品格があり、原帖の雰囲気をも十分に醸し出しております。

山口美洲 準五

起筆から運筆への筆の返し方が柔らかく自然で巧みである。隷書を良くマスターされています。形体も安定しており充実した臨書作である。

長島千寿 準四

確実に丁寧な運筆され、リズムミカルに伸びやかで強い表現を見せています。形体も安定しております。真面目な臨書への取り組みが窺われます。

水落菜摘 初段

横画の起筆の角度が安定しており、良く隷書の筆法を心得ています。形体も安定して最優秀に相応しい作品です。